

果樹の生育状況と当面の技術対策

I 生育状況

3月の気温が高く経過したため、生育は平年よりかなり早く進んでいる。

1 りんご

「ふじ」の展葉日は、三戸町梅内、八戸市櫛引とも平年より10日早かった。

表1 りんごの生育ステージ

調査地点	品種	年	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日	
三戸町 梅内	ふじ	本年	3/29	4/6				
		平年	4/6	4/16	5/5	5/10	5/15	
		前年	3/29	4/10	5/7	5/10	5/15	
		平年差	-8	-10				
	つがる	本年	3/28	4/8				
		平年	4/5	4/18	5/5	5/10	5/16	
		前年	3/29	4/13	5/7	5/10	5/17	
		平年差	-8	-10				
	ジョナゴールド	本年	3/28	4/5				
		平年	4/4	4/15	5/4	5/10	5/16	
		前年	3/28	4/7	5/6	5/9	5/17	
		平年差	-7	-10				
八戸市 櫛引	ふじ	本年	3/29	4/9				
		平年	4/7	4/19	5/7	5/12	5/17	
		前年	3/30	4/14	5/7	5/10	5/14	
		平年差	-9	-10				

※平年値：2001～2020年の20年間平均（ジョナゴールドは1997～2015年の19年間平均）

2 おうとう

「佐藤錦」の催芽日は、南部町高瀬で平年より3日早く、八戸市南郷で8日早かった。

表2 おうとうの生育ステージ

調査地点	品種	年	催芽日	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
南部町 高瀬	佐藤錦	本年	3/29					
		平年	4/1	4/19	4/29	4/27	4/30	5/11
		前年	3/30	4/24	5/1	5/1	5/3	5/14
		平年差	-3					

表2の続き おうとうの生育ステージ

調査地点	品種	年	催芽日	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
八戸市 南郷大森	佐藤錦	本年	3/26					
		平年	4/3	4/23	5/2	5/2	5/5	5/14
		前年	3/30	4/26	5/3	5/3	5/4	5/12
		平年差	-8					

※平年値：南部町高瀬 2013～2020年の8年間平均、八戸市南郷 2001～2020年の20年間平均

3 もも

「川中島白桃」の発芽日は、八戸市櫛引で平年より8日早かった。

表3 ももの生育ステージ

調査地点	品種	年	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
八戸市 櫛引	川中島 白桃	本年	4/7				
		平年	4/15	5/1	5/1	5/4	5/13
		前年	4/7	5/2	5/2	5/3	5/10
		平年差	-8				

※平年値：2001～2020年の20年間平均

4 西洋なし

「ゼネラル・レクラーク」の発芽日は、南部町大向で平年より7日早かった。

表4 西洋なしの生育ステージ

調査地点	品種	年	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
南部町 大向	ゼネラル・レクラーク	本年	3/31				
		平年	4/7	4/26	5/3	5/5	5/11
		前年	4/3	4/27	5/2	5/4	5/10
		平年差	-7				

※平年値：2001～2020年の20年間平均

5 すもも

「大石早生」の発芽日は、三戸町梅内で平年より5日早かった。

表5 すももの生育ステージ

調査地点	品種	年	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
三戸町 梅内	大石早生	本年	3/27				
		平年	4/1	4/25	4/25	4/27	5/4
		前年	3/27	4/25	4/24	4/27	5/6
		平年差	-5				

※平年値：2001～2020年の20年間平均

6 うめ

「豊後」の発芽日は、南部町高瀬で平年より9日早かった。

表6 うめの生育ステージ

調査地点	品種	年	発芽日	開花日	満開日	落花日
南部町 高瀬	豊後	本年	3/13			
		平年	3/22	4/17	4/21	4/27
		前年	3/12	4/12	4/19	4/30
		平年差	-9			

※平年値：2008～2020年の13年間平均

7 ぶどう

露地栽培「キャンベル・アーリー」は、催芽に至っていない。

ハウス栽培「キャンベル・アーリー」の発芽日は、三戸町梅内で平年より2日早かった。

表7 ぶどうの生育ステージ

調査地点	品種	年	催芽日	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
三戸町 梅内	キャンベル・ アーリー (露地)	本年						
		平年	4/16	4/25	5/7	6/13	6/16	6/20
		前年	4/12	4/23	5/7	6/13	6/16	6/21
		平年差						
	キャンベル・ アーリー (ハウス)	本年	3/28	4/2				
		平年	3/29	4/4	4/14	5/14	5/16	5/20
		前年	4/1	4/5	4/24	5/19	5/21	5/25
		平年差	-1	-2				

※平年値：2001～2020年の20年間平均

※キャンベル・アーリー（ハウス）のビニール被覆：3/19（平年：3/15、前年3/18）

II 当面の技術対策

各樹種とも低温に弱い生育ステージに入っているため、霜害防止対策に万全を期す。生育が早まっていることから、開花期に低温に遭い結実不良になる危険性も高いので、人手授粉を積極的に行い結実を確保する。

1 霜害防止対策（各樹種共通）

本年は生育が早まっているため、霜害を受ける危険性が例年より高い。低温に弱い生育ステージに入っているため、気象情報に注意し、降霜のおそれのある場合は、防霜ファンや燃焼法による対策を行う。

なお、燃焼法を実施する場合は、事前に所轄の消防署に届出が必要である。

2 りんご

(1) 開花予測（4月8日時点）

りんご研究所（黒石）における「ふじ」の開花日は、4月30日頃と見込まれる。

(2) 薬剤散布

「ふじの展葉1週間後頃（1回目）」の薬剤散布は、三戸町梅内では4月13～14日頃、八戸市櫛引では4月16～17日頃に実施する。地域による生育のバラツキがみられていることから、自園地の生育状況を確認し、適期に薬剤散布を行う。

「ふじの展葉1週間後頃」散布日とふじの開花日との間隔が10日以上開くことが見込まれる場合は、「ふじの展葉1週間後頃」と「ふじの開花直前（2回目）」散布の間に「追加散布」を実施する。



ふじの展葉1週間後頃

(3) 黒星病対策

「ふじの展葉1週間後頃」～「落花20日後頃」は、黒星病の重点防除時期なので、散布間隔と散布量を守る。被害葉や被害果は見つけ次第、摘み取って土中に埋めるなどして処分する。

(4) 結実確保

生育が早く霜害の危険性が高いことから、結実確保のために、積極的に人手授粉を行う。貯蔵花粉がない場合は、開花の早い品種の花粉を利用する。

(5) 摘果剤の利用

近年、摘果の遅れや成らせすぎの園地がみられ、果実品質や花芽形成への悪影響が懸念される。結実量が多かったり、摘果作業が間に合わない場合は、摘果剤を活用し、早期適正着果とする。

3 おうとう

開花が早まる可能性が高いので、適期を逃さないように授粉する。特に、開花期後半は結実率が低下していくので、5分咲き～満開頃に2回以上授粉する。

また、園地によっては紅秀峰等で花芽の褐変障害がみられるので、そのような園地では、人手授粉をできるだけ多く実施して結実を確保する。

4 もも

昨年、せん孔細菌病の発生の多い園地がみられたので、春型枝病斑の切除を徹底する。春型枝病斑は、4月から見え始め、開花以降も発生が続くので、定期的に園地を見回り、見つけ次第切除する。特に、発芽や展葉の遅れている枝、幼果が枯れ込んでいる枝等に注意して見逃さないようにする。切除した枝は園地に放置せず、持ち出して処分する。



せん孔細菌病の春型枝病斑

5 西洋なし

昨年は西洋なしのほか、りんごでも輪紋病の発生がみられたため、菌密度の増加が懸念される。輪紋病対策として、伝染源になる枝幹部のいぼ病斑を胞子の飛散が始まる5月下旬までに削り取って塗布剤を塗布する。

6 すもも

近年、園地や品種により結実のバラツキが目立つので、結実確保のため毛ばたき授粉を行う。

黒斑病の発生が多い園地では、伝染源となる春型枝病斑を見つけ次第切り取って処分する。

7 うめ

黒星病等の防除のため、「落花直後」の薬剤散布は遅れないように実施する。

8 ぶどう

養分の競合や新梢の過繁茂を防ぐため、摘芽や摘梢を行う。樹勢に応じて2～3回に分けて行い、花穂の発育の良い中庸な新梢を残す。なお、霜害のおそれのある場所では、晩霜がなくなってから最終本数を決める。